

# 同窓会報

2004

43号

1月1日

DAIDO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

卷頭言	2
支部情報	3
DTI情報	9
キャンパス情報	12
編集後記	



# 迎春

GOBYS



## 卷頭言

大同工業大学同窓会会長  
宮本 一男

新年明けましておめでとうございます。  
同窓会会員の皆様には益々御健勝に新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

会長就任より、8ヶ月余り経ち、まさにあつと言う間の月日でした。力量不足を肌で感じながらも、充実した日々を送らせて頂きました。ありがとうございます。

昨今の世界情勢は目を覆いたくなる程、悲惨な状況が続いており、国内でも政治、経済とも混沌として先行きが見えないのが現実です。そうした現状の中で会員皆様におかれましては夢をかけ、生活をかけ、人生をかけ、日々努力をされご活躍されていることと存じますが、お身体御慈愛の上、益々のご活躍を祈念いたしております。

さて私共同窓会も40周年を迎える満60歳の還暦をお祝いされる人先輩の会員方々もおられるようになりました。誠におめでとうございます。あわせてお慶び申し上げます。

本年度の40周年記念行事は、平成16年11月吉日に新しいキャンパスにて盛大に執り行うよう準備を進めています。会員の皆様には是非とも新しい大同工業大学のキャンパスライフを体感して下さるよう願っております。今回の40周年記念行事は会員の皆様の記念行事として開催いたたく、多種多様な企画を計画準備中です。一環として、OB会、クラブ会、同好会、卒業研究会等のサークル活動でご活躍されたOBの皆様方を中心に卒業生のOB大学祭のように盛り上がりたいと思っています。青春の一ページを新しいキャンパスで取り戻しましょう。掛け替えの無い友と、恩師と、同朋と、そして大切なご家族の皆様と笑顔での再会をいまから待ちに楽しみしております。

さて母校、大同工業大学は新たなキャンパスの中、教育環境も大きく整備され、工学部機械工学科、情報機械システム工学科、電気電子工学科、電子情報工学科、建築学科、都市環境デザイン学科、そして情報学部情報学科の開設で充実した大学に発展いたしました。この素晴らしい

教育環境の中で、会員皆様の大切なご子息、ご令嬢が一人でも多く、大同工業大学に学びキャンパスライフを謳歌されることを心より念じています。同窓会会長として、母校、大同工業大学への入学を推しておすすめいたします。

今後とも会員の皆様方が益々ご健勝でご活躍されることをお祈りいたしますと共に何卒同窓会ならびに母校、大同工業大学の発展にご理解とご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

本年も良き年でありますように祈念いたしております。



## 新年ご挨拶

大同工業大学同窓会幹事長  
加藤 親郎

新年明けましておめでとうございます。

同窓会会員の皆様にはよい新年をお迎えの事と思います。

また年頭にあたり新たな目標を定め「今年こそは」と心に意を秘めるものがあるのではないでしょうか。

さて早いもので、今年は同窓会設立40周年にあたり記念行事の実施を計画しております。40年と一口に申しましても大学創設時に誕生した新生児が現在40歳、当時大学生であった人はすでに60歳近くで、還暦を迎えるとする年齢であります。この間、社会状況も変化し成長期、安定期を経て周知の如く大構造変革期で、従来の価値観が大きく変貌しようとしております。このような状況に呼応して、大同工業大学も大きく変化してきました。キャンパスはかつての大同町から滝春に居を移し、単科大学から2学部6学科を持つ大学と大きく発展しています。また当初400名程度の在学生も現在は3,400名を超え、卒業生は2万人近くが社会に果立ち、全国各地で活躍しております。しかし多くの卒業生は大学を離れると日々の多忙さに、同窓生の交流は希薄となり、大学を帰り見ることは至難の業ではないでしょうか。しかも交流の場である同窓会について余り良く判らないと言う声を時々耳にします。そこで40周年記念事業を迎えるに当たり同窓会への積極的な参加を望まれることを期待しつつ、我々が取り組んでいる同窓会の活動内容について少し述べさ



## Branch Information

### 関東支部新年のご挨拶

支部長 宮崎 定典

大同工業大学同窓生の皆様、2004年新年あけましておめでとうございます。2000年が明けたかと思ったらもう4年、月日の流れが本当に早く感じるのは私だけでしょうか？

小生もはや60才の還暦を向かえる事になり心中穏やかではない心境です、日本の平均寿命は男女共、世界一とは目出度い事ですが、リストラ、定年の崖の中放り込まれ、この不況下において人生設計を見直さざるおえなくなつて参りました。厚生省の国立社会保障人口問題研究所なる所が発表した数字に愕然としています。夫婦で生活するには月28万円～32万円必要、平均30万円としても年に360万円、平均寿命2人共80才として20年間での費用7,200万円が懸かると報告しています。これから事を考えると社会保障は大変厳しい現状、貯金といえばそんなに有る訳じゃないし、仕事はあるかと言えば無きに等しい、この様な現実の中、第2の人生の再出発とはいかないものです。でも人間には智恵がありますから嘆いていても仕方ありません、先日TV番組で「ガイアの夜明け」が放送され60才定年になった方々が豊富な経験を生かして「マイスター60」という会社（千葉幕張）に再就職、給料は安いが仕事という生き甲斐を持ち、経験と技術で既好の会社の手助けをしている番組でした。我々は今後

連絡を支える組織として愛知県下に3支部、その他、静岡、三重、長野、富山、滋賀、大阪、兵庫、四国、関東と全国に12支部を設置しております。これらの支部では支部会員が本部とは異なる視点から独自の計画案で毎年、総会と懇親会を開催しております。しかしこれらの活動に参加されている同窓会会員は全体からみればほんの僅かな会員でしかありません。ぜひこの40周年記念事業を機会に多くの会員の方々の同窓会活動への参加を切に希望するものであります。

共冷静に考えれば道は拓く可能性があると信じています。又考え方一つで、優雅に老後夫婦で生活している人達も紹介されていました。内容は、タイ国チェンマイで1年間のロングビザを取り500坪 6LDK 月家賃、6万9千円、高級マンションでも月家賃7万5千円、マンションは電球1ヶでも切れれば、管理者が取り換えてくれたり、設備に不都合あれば總て無料でやってもらえる。セキュリティーも、警備員付き、日本の億ション並み、スーパーの値段も格安、週3回まとめ買いで1回1,000円でお釣りがくる。地元市場ならさらに安い買い物ができる、年金生活者の方もお金が余ると言っていました。又、環境も良く、タイの人々も親切で気候にも恵まれ、ゴルフも1プレー600円、ほとんどの人が月10回はプレーを楽しんでいる。日本人はもうすでに200人位生活をしていて、タイ国はもちろん東南アジア諸国も年金生活者の受け入れも本格的に考え実行している国も多い。J・T・Bも今後益々需要が増える事を見込み、ロングステーに取り組んでいくと話していた。

話は変わりますが、この不況は物が売れない、なぜ売れないか、皆が持っているから、要は欲しい物が無い、この少子高齢化で高齢者の方に、例えば新しいTVを奨めても、いくら芝目が良く見えると言っても、高齢者の目が悪い、TVは今ので充分なのです。この方の本当に必要としている商品開発をすれば必ず買ってもらいます。シャープのCMじゃないけれど、目の付け所が違うという商品が必要です。

日本は世界中の金融資産の2/3を50才以上が20%、60才以上70%を保有するウルトラリッチの国です。この方が

なぜ使わないので老後の不安、病気、生活等があるから使えないのです。その悩みを解消してあげれる物作りが日本再生の彈みとなると思います。我々もまだまだ老け込む年じゃありません。2004年も元気に増え良き年になる様、お互い頑張って参りましょう。尚、第23回 関東支部総会を平成16年6月26日(土)午後4時より浅草、葵丸進にて行います。今回のゲストは情報学部情報学科井上

## 豊田支部

支部長 山本由和

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、益々清栄のこととお喜び申し上げます。平素は同窓会本部をはじめ関係者の皆様のご支援、協力を頂き誠に有難うございます。

豊田支部は11月23日、第16回支部総会、懇親会をお忙しいなか、宮本同窓会会长、園原田会長の参加を頂き開催することができました。今回は、今年より会員になつたニューフェイス2名の参加を頂き若者の、同窓会に対する要望、感じている率直な意見を聞かせていただきました。今後の活動に生かして行きたいと思います。

総会では役員改選、会計報告等、審議賛同を頂きました。今期も会員の協力をいただき、皆様の身近な同窓会に育てていきたいと思います。懇親会では自己紹介、近況報告、会員相互の情報交換に短い時間でしたが有意義な場となったと思います。二次会は豊田市美術館近くの茶室で抹茶いただき晩秋のひとときを過ごし、美術館では特別展【パリ1900 ベル・エポックの輝き】の絵画、工芸品の鑑賞し、100年前のパリ万博時代の繁栄の一面に



茂樹教授、先生は隣日立製作所勤務時、CDの開発で素晴らしい実績を残された方です。1時間の講演ですが、皆様の御質問にも充分答えて頂けます。澤岡昭学長も出席して頂ける予定です。JAXA（ジャクサ）についての御質問等充分時間もございますので皆様カレンダーに印を付け一人でも多くの方々のご出席をお待ち致しております。

触れ感動しました。短い時間でしたが有意義なひとときが過ごせたと思います。

今期も支部活動が昨年以上活性化していきたいと思います皆様のご意見、ご支援をよろしくお願ひいたします。

## 東三河支部

支部長 原坂修平

新年あけましておめでとうございます。同窓会会員の皆様にはすばらしい新年をお迎えになられたと心よりお慶び申し上げます。

昨年は経済情勢も一部では上向きになってきたとはいえ相変わらず私たち庶民には厳しい年がありました。毎年のことではありますが今年こそはと思いながら新年に期待をもち、なんとなく一年が経過してしまう近年です。本当に今年こそ愛知県においては、2005年のあいち地球博・中部新国際空港の開設を控え、経済も少しは明るい方向に向かって行くような気がいたします。会員諸氏におかれましても今年はすばらしい年・飛躍する年でありますようにご期待申し上げます。

尚 今年の東三河支部の行事は下記のように予定いたしております。

① 総会は、前回の総会の折に決定しましたように7月の第一土曜日【7月3日】に開催いたします。

② 春の懇親会は4月の予定ですので役員会にて決定いたしました。次第、支部会員の皆様にご連絡いたします。

今年もおおいに飲み、おおいに語らい、先輩も後輩も昔に戻り楽しいひと時を過ごしましょう。まだ一度も参加したことが無い方も大歓迎！！

## 四国支部総会報告

支部長 滝口 博久

新年明けましておめでとうございます。

昨年も同窓会支部活動に際しまして、卒業生各位のご支援ご協力に心より厚く御礼を申し上げます。

昨年は、同窓会活動へ一人でも多くの方に参加していただか為、活動をもっと身近なものにと言う思いで、四国四県各々にて親睦会と言う形で開催することが出来、そして四国支部総会を8月30日に高知県で開き、高知県の卒業生をはじめ、香川県、愛媛県からもご参加頂き、そして大学本部からは、宮本同窓会会长、園原前会長、岩間副学長、大矢事務局長、宮崎関東支部長、山口あいち支部長、杉橋大阪支部長のご参加を頂き、20名にて短い時間でしたか現在の大学の状況等お話をさせていただき、有意義に過ごす事が出来ました。

総会に於いては支部会務報告と活動予定をご報告させていただきました。そして懇親会、二次会へと夜の更けるのも忘れて語り合いました。ある人の生き方で、相撲の勝敗数に例えると、相撲界では8勝7敗でなければいけないが、私は1勝14引き分けで生きたい。負けたら駄目と言うこと。そんな一筋がありました。

支部活動においても活動を絶やさないよう努力して行き、活動に際してはもっとPR、連絡を密に行い、予定案内をホームページへの掲載も含めて発信していき、参加者を増やし努力してまいります。是非御協力の程宜しく御願いいたします。

今年度の行事予定を案内させていただきます。

平成11年度四国支部 年間予定表

月	行 事
2	徳島県親睦会
5	愛媛県親睦会
7	高知県親睦会
8	四国支部総会
11	香親会(香川県)

ご多忙中とは存じますが、ご案内の折りには是非ご参加下さるよう御願い致します。

四国支部では、大同校舎キャンパスの写真を募集してい

ます。四国支部ホームページに掲載を予定しています、アルバムの一枚お寄せ下さい(データで頂ければ幸いです)連絡先URL: <http://www12.ocn.ne.jp/~fujil07/>  
(提示板等へ)

## 兵庫支部新春ご挨拶・支部総会報告

支部長 田畠稔幸

新年明けましておめでとう御座います。2004年の新春を迎えて、各支部同窓会員各位に於かれましては益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

さて当支部総会・懇親会を10月25日(土)午後5時より開催致しました。この度は、宮本一男新会長を迎えるにあたり、三原郡より同期生の松崎正克氏が応援・祝福に駆けつけて下さいました。また在学中東海地区選手代表に選ばれた西田茂浩氏も参加して下さいました。この場を借りて御礼申し上げます。

総会では、深川副支部長の司会進行により、下記内容で進めさせて戴きました。

- ①支部長挨拶 ②宮本新会長挨拶 ③15年度支部役員紹介 ④支部長会議報告 ⑤創立40周年記念行事(田辺氏)
- ⑥14年度後半行事報告 ⑦15年度行事報告並びにお詫び ⑧16年度行事案 ⑨16年度役員選出 ⑩質疑応答以上の項目を約30分で問題もなく終了致しました。

懇親会では、副支部長の進行により東三河支部長の彦坂修平氏の挨拶・乾杯で始まり、自己紹介やカラオケと2時間を超える楽しい一時を過ごすことが出来ました。特に、大村一夫氏のパフォーマンスは印象的でした。



また二次会はサントアに会場を移し、楽しく過ごすことが出来ました。

平成16年度の総会日程やその他行事については当推進委員会の調整が取れない現状ですが、60期生・90期生の参加が少ないので、気軽に参加下さいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓会員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

【兵庫支部情報】<http://www.geocities.jp/tabata956/>

## 滋賀支部新春御挨拶・支部総会報告等

支部長 藤枝櫻樹

新年あけましておめでとう御座います。

会員の皆様におかれましては、益々御清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、滋賀支部総会、懇親会を5月20日㈯前回同様近江八幡市で開催しました。開催に当たり、本部より昨年5月の総会で承認され、会長交代が有りましたので、これまでの経過報告、所信声明、現状報告の為に園原前会長、宮本会長、石川事務局長補佐、今後の滋賀支部活動へのアドバイス等を含めて支部代表として、山口あい、南北陸、杉橋大阪各支部長の6名の同窓会役員の出席を賜りました。

支部としては、昨年同様、会員間の融和を第一に開催し、御陰様を持ちまして二次会も全員参加を頂き、御互いの絆の積み木が公私生活にも生かされ、少しずつ積み上がり、広がって行く事と考えて居ります。

来期は、総会時にも報告しました様に総会以外に家族込みで琵琶湖クルーズを企画したいと考えて居ります。



又、今回出欠の返信に対し、出欠のみだけでなく通信欄に今回開催した9月は、運動会等公式行事が多いので重なって居るとか、米の収穫時期、ゆえ忙しく参加出来ないとか具体的な近況を書いて頂き、今後の活動に生かしたいと思って居り、又、支部運営を活性化して行く為のより多くの御意見、御協力を御願い申し上げます。

連絡先は、下記ですので宜しく。

郵便番号：525-0054

住所：草津市東矢倉3丁目16番9号

TEL及びFAX：077-564-6259

## 北陸支部支部総会、懇親会

支部長 南 東基



新春の候、同窓会々員の皆様におかれましては益々御健勝の事とお慶び申し上げます。

北陸支部総会、懇親会を平成15年10月29日㈬午後7時より福井ワシントンホテル『チャイナテーブル』において開催しました。今回は本部より宮本会長はじめ、園原前会長、田辺副会長、藤田理事にも参加いただきました。総会の各議案の中では参加者より発展的な貴重な御意見も頂戴し、今後の支部活動に生かして行きたいと思います。

総会もスムーズに進行終了し次に懇親会に移るところで、澤岡学長が登場となりました。学長には挨拶や宴の中で何度も参加者全員又個々人にも、バリエーション豊富な興味を引く楽しい話を沢山聞かせていただきました。それもあって今回の懇親会はいつもよりいっそう内容のある盛り上がったものとなりました。

そうした中で北陸支部会員のI君のスピーチですが、

卒業してから地元に帰り普段の生活、仕事を通じて大同工大の同窓生と会うことは少ないだろうと思っていたら、意外と何人かの同窓生と偶然かどうか知り合う事ができた。そのうちに誘われて会の行事に何度も参加していると徐々に知り合いも増え、今の気持ちは参加して本当に良かったしこれからも積極的に参加したい、という話があり私自身大変嬉しい感じました。これから一人でも多くの参加会員から、この様な支部活動に参加して良かったと言う声を聞きたいものです。

それから5月23日から富山支部が発足し北陸支部は福井、石川の2県となりました。今回も福井で会を催す事になりましたが隣の県とは言っても距離的なこともあるでしょうし、石川で別の行事を行えないか（ex、季節

## あいち支部2004年新春のご挨拶

支部長 山口敏幸

2004年、大同工業大学同窓会員の皆様に新春のご挨拶を申し上げます。

長引く不況の中、さぞ皆様がご苦労されている様子がひしひしと感じられます。国の政策も空回りばかりで、我々に感じる安心の兆しが一向に無い状況下であいち支部も第12期を迎える年となりました。今年は大同工業大学同窓会40周年記念事業も行われる予定、現在実行委員会を発足し準備を進めております。及ばずながらですが、あいち支部として大学のお膝元、精一杯力添えをして頑張りたいと考えております。

さて、昨年はあいち支部の活動に、大学本部並びに各



▲ファミリーイベント そば打ち体験及び味わいの会模様

柄スキー、新年会等）と思っておりませんので会員各位からも遠慮なしに提案して下さい。尚 翌日の30日には澤岡学長が県の“ユー・アイふくい”において『有人宇宙開発に学ぶ企業の危機管理』についての講演を、福井県宅地建物取引業協会研修会でされました。私も出席しており講演最後の質問コーナーでは、宇宙人はいるのか、宇宙の果てはあるのか、地球の寿命はどの位か、福井の都市計画…印象はどうか等々の科学的に証明できない難問奇問、専門又は専門外の質問があり、これにもユーモアを交えながら状況に応じて的確にお答えになり、さすが大同工大の学長と聞く者を納得させるものでした。学長の講演により、福井に於ける大同工大の知名度アップにも貢献していただいたと確信しております。

支部の方々には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。本年も昨年同様お力添えをいただきまます様、宜しくお願ひを致します。

昨年11月22日には第12期の大同工業大学同窓会、あいち支部総会を開催させていただきました。席を盛り上げていただきました澤岡昭学長を始め小野二朗常務、岩間三郎副学長、川竹総務部長、愛知久史助教授に感謝をいたします。以下に、あいち支部の平成16年の活動計画をご報告いたします。

平成16年4月 フォーラム

大同工業大学 井上教授による新製品開発の裏話

平成16年5月 大学教職員と支部会員との親睦ゴルフ

平成16年9月 ファミリーイベント



▲大学教職員と支部会員との親睦ゴルフ模様

平成16年11月 あいち支部定例支部総会  
平成16年12月 支部会員親睦ゴルフコンペ  
以上の行事を予定しております。どうぞご参加いただきます様ご案内いたします。

色々論議があり、あいち支部のホームページを開設が遅れおりましたが大学本部のホームページ委員会の方針が決まりあいち支部のホームページもリンクでご覧いただけるようにも準備おります。今年もあいち支部を宜しくお願ひ致します。

## 富山支部

支部長 谷井直之



新年明けましておめでとうございます。

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は当支部活動にご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

富山支部では、平成15年9月27日に支部設立総会を開催いたしましたところ、宮本会長・園原前会長はじめ同窓会役員、各支部長さん方、支部会員合わせて25名の方に参加していただきました。当日は、私の地元の「おわら風の盆おどり」を見ていただいた後、会場に入りました。

総会では、野上幹事(90D)の司会進行により、①支部長挨拶 ②役員選出 ③今後の支部活動の方針 ④宮本会長よりご祝辞と約20分ほどで無事終了いたしました。

懇親会では、林副支部長(64M)に進行していただき、園原前会長の乾杯にて始まり、自己紹介や近況話などで、あっという間の2時間を過ごしました。その後二次会へ

と場所を移しカラオケや大学時代の話やら大変盛り上がりました。また途中69Mの高井氏も合流され、日が変わった後まで楽しい時間を過ごしました。

今後の支部活動については、4月頃に親睦会を予定しておりますので、決定次第連絡いたしますのでご参加をお待ちしております。

最後に同窓会会員各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

## 富山支部役員紹介

支部長 73E 谷井 直之

副支部長 64M 林 博

幹事 90D 野上 潤一

追伸 支部会員方で、連絡不足もあるかと思いますのでメールアドレスを付記しておきます。

s k i p r o @ c t y 8 . c o m (谷井)

## 山梨支部

支部長 藤井 豊

新年明けましておめでとうございます。

同窓会会員の皆様におかれましては、素晴らしい新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、山梨支部の活動に、同窓会本部ならびに各支部の方々には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。本年も昨年同様お力添えをいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

昨今、テレビや新聞でボーナスと給与が上がった会社があると言う報道を聞いたりして、景気が回復して来て



いるかな?と思っています。このまま景気が回復してくれればいいのですが。

平成14年度山梨支部総会及び懇親会を、8月2日㈯に、石和町内の石和ホテル「やまなみ」にて開催致しました。ご多忙中のところ、本部事務局より宮本会長、園原前会長、高橋評議員、支部より藤枝滋賀支部長、南北陸支部長、谷井富山支部長の皆様方にご出席していただき、厚く御礼申し上げます。

皆様からは、同窓会の活動状況や本学のご発展ぶりなど、大変好いお話を伺うことができました。その後、各自の自己紹介から始まり、参加者の近況報告や情報交換において厳しい社会情勢がかいまみられる話題の中、大学の昔話などで盛り上がり、いつもごとく和やかで、楽しい時間を過ごすことができました。

以下に、山梨支部の平成16年の活動計画を報告いたします。

#### 平成16年の活動計画

- 平成16年1月中旬 支部新年会
- 平成16年2月 スキー教室
- 平成16年6月上旬 サクランボ狩りとバーベキュー大会
- 平成16年8月上旬 支部総会
- 平成16年9月下旬 ぶどう狩とバーベキュー大会
- 多数の参加をお待ちしています。

#### 燎 会

平成15年の会合は郡上八幡にて開催し、翌日には全員で故日置先生の墓参を行いました。本年は、7月10・11日の両日において奈良での開催を予定致しております。ご案内の節には多数お誘いの上ご参加下さいようお待ち致します。なお、E-mailや携帯メールをご利用の方で、当会からのメールでの会合案内が届いていない方は、下記メールまでご一報下さい。

燎会幹事 89E 伊藤裕雅  
89E 岡 昭利  
事務局 65E 愛知久史  
E-mail:hisashi@daido-it.ac.jp



#### 平成15年度の就職状況について

##### ● 求人状況

長期低迷を続けてきたわが国経済も、ここに来てやや明るさが見えてきたこともあり、就職希望者700名(院生45名を含む。)に対して、昨年対比20%増の2800社から求人を頂きました。もっとも、企業の厳選採用は変わらず、おめがねにかなわなければ採用枠を残して終了するケースも多く、残念ながら内定増に結びついていないのが実情です。

##### ● 就職活動・内定状況

企業の採用活動は年々早期化し、大手の早い企業では3年次生の秋口からエントリーの受付開始、年明け1月～3月に企業説明会、3月から選考試験が開始し、4月～5月に内定が多く、中堅以下は6月から本格化し、9月で終了が一般的でした。

内定状況は、11月末現在で80%と、過去最も厳しかった昨年とくらべてもさらに数%低い状況にあります。本年の特徴点を挙げてみますと…

###### (1) 企業の厳選主義

必要な人材しか採らない、そしてペーパーテスト(一般常識、S P I 試験)による足切りはすっかり定着しました。

###### (2) 学生の2極分化

就職意欲が湧かず活動しようとしない学生、自分の進みたい分野の見つからない学生、2、3度失敗して冬眠状態に陥る学生等が増えつつあります。

###### (3) 自由応募の増大

インターネットによる求人・就職活動が主流になり、これに伴い公募型の選抜が増え、チャンスの増大と実力がより試される結果となりました。尤も、最近では一部企業で推薦制の回帰も見受けられます。大学のチェック機能も働きますし、結果として内定率も良好です。企業と大学の信頼関係維持からも、推薦制を大切にしていく必要があります。

###### (4) 大学院生の内定良好

近年、大学院生に対するニーズが高まり、機械工学、電気電子工学は早々と全員就職が決まりました。反面、建設工学はコンサルタントや設計事務所の採用が少なく苦戦を強いられており、専攻により明暗が出ました。

#### ● 週間朝日に掲載

03年12月5日号の「週間朝日」の「就職のいい得する大学」に本学がトップクラスに掲載されていました。大変名誉なことですが、この名に恥じずに今後とも就職満足度を高めるよう努力していきたいと思います。

(H15.11.27)

#### 平成16年度企業説明会の開催（ご案内）

平成17年3月卒業予定の就職希望学生のために、本学主催の企業説明会を次の通り開催します。皆さんの勤務先企業のご参加をお待ちしています。

○名古屋会場：平成16年2月25日(木)12:30～15:30

名古屋国際会議場

○浜松会場：平成16年3月2日(火)13:00～16:00

浜松名鉄ホテル

○四日市会場：平成16年3月4日(木)13:00～16:00

ザ・プラトンホテル

○岐阜会場：平成16年3月8日(月)13:00～16:00

グランパレホテル

参加費：無料

対象学生：学部3年次生(970名)、大学院1年次生(50名)

お問い合わせ・連絡先：就職指導部(大脇、伊藤)

TEL 052-612-6230

FAX 052-612-6251

E-mail shushoku@daido-it.ac.jp

以上



## 入試情報

### TOPICS

情報学科にメディアコミュニケーションコースが誕生！文系分野にもIT技術は必須！情報処理技術はもちろん、元共同通信の記者、現代美術家、元NHK制作ディレクターなど個性的な経歴の教授陣を迎える、2004年度より文系情報コースが誕生します。

### ■推薦系入試の結果が出ました

AO入学試験は3年目になりました

※AOは3日間の体験授業に参加する「体験・納得型入試」です

#### ◆工学部

学科	AO体験授業		推薦入試		専門高校入試	
	合格者数	倍率	合格者数	倍率	合格者数	倍率
機械工学科	9	2.8	11	4.9	2	4.5
情報機械システム工学科	13	1.8	20	1.5	1	1.0
電気電子工学科	8	2.9	27	1.3	7	1.3
建築学科	10	2.6	9	5.7	3	5.3
都市環境デザイン学科	13	1.5	28	1.2	4	1.3

#### ◆情報学部

学科	AO体験授業		推薦入試		専門高校入試	
	合格者数	倍率	合格者数	倍率	合格者数	倍率
情報理系 電子情報コース ソフトウェア設計コース	16	2.1	9	5.3	3	2.0
文系 メディアコミュニケーションコース	12	1.3	11	1.4	2	1.5

### ■学力系入試がスタート！

日程は下記のとおりです。

入試種別	出願期間	試験日
M方式入学試験 (要学生試験を兼ねる)	1/8(木)～1/22(木)	2/3(火)
前期入学試験 (要学生試験を兼ねる)	1/14(木)～1/29(木)	A日程2/7(土) B日程2/8(日)
大学入試センター試験利用 前期入学試験 (要学生試験を兼ねる)	1/22(木)～2/2(金)	
大学入試センター試験利用 中期入学試験	2/17(火)～2/26(木)	大学入試センター試験 1/17(土)～1/18(日) 本学独自の試験はありません
大学入試センター試験利用 後期入学試験	2/24(火)～3/8(月)	
後期入学試験	2/24(火)～3/3(水)	3/11(木)

■奨学生試験・・・授業料が半額程度になります!  
入学試験成績優秀者は授業料が半額程度で国公立大並みになります。

■入学検定料(※第2志望はプラス5,000円でOK)

入試種別	M方式、前期、後期	大学入試センター試験利用
第1志望のみ	35,000円	20,000円
第2志望を希望	40,000円	25,000円

■入試科目(M方式・前期・後期入学試験)

◆I型受験

【3教科3科目受験 ☆数学必須】

教科	試験科目の内容
☆数学	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』
外国語	『英語Ⅰ・英語Ⅱ』
理科	『物理ⅠB・物理Ⅱ』『化学ⅠB・化学Ⅱ』から1つ
国語	『国語Ⅰ・国語Ⅱ(古文、漢文を除く)』

◆II型受験

【3教科3科目受験 ☆英語必須】

下記の学科が受験可能です

- ・都市環境デザイン学科
- ・情報学科メディアコミュニケーションコース

教科	試験科目の内容
☆外国語	『英語Ⅰ・英語Ⅱ』
国語	『国語Ⅰ・国語Ⅱ(古文、漢文を除く)』
地理歴史	『世界史B』『日本史B』から1つ
数学	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A』

皆さんのご子弟、兄弟姉妹、ご親戚、知人あるいはお近くの方で、理工系大学の進学をお考えの方がいらっしゃいましたら、本学への受験をお勧めいただきますようお願いいたします。各入学試験の選考方法・内容等については、入試室までご一報頂ければ幸いです。末筆ではありますが、皆様のますますのご多幸とご活躍をお祈りいたします。

お問合わせ先 【入試室】

フリーダイヤル 0120-461-115

FAX 052-612-0125

URL <http://www.daido-it.ac.jp/>

E-mail nyushi@daido-it.ac.jp

大同工業大学の産学連携活動の取組み状況について

大同工業大学は、1939年の開学以来産業界の発展に寄与することを大学の目的としています。2000年4月産学連携の機能を強化するため、産学連携共同研究センターおよびリエゾンオフィスを設立しました。この3年間で、NEDO等の国家プロジェクトに参加する一方、ものづくりの基盤である中小企業の皆様との産学連携を強力に推し進め成果を上げてきました。その一端をここに紹介します。

◎産学連携共同研究センターの活動方針

- ◆本学の『ものづくり』の伝統を生かした産官学連携の推進
- ◆地域企業とのより密着した交流
  - ☆ニーズへの積極的対応
- ◆大学の教育、研究の活性化
- ◆知的財産の質的・量的拡大と活用
- ◆ベンチャー企業の育成支援

◎業務メニュー

- ☆外部研究資金導入(産官学連携)
- ☆共同実験室、産学交流室の管理・運用
- ☆共同利用研究設備の管理・運用
- ☆受託試験受付
- ☆学内外への情報発信(CRCニュース、展示会等)
- ☆知的財産の管理・運用

◎外部資金導入実績

- 外部研究資金導入額が初めて1億円を突破。(約1.2億円/64件)
- 02年度、NEDOからはじめて委託研究費を導入。
- 約30%の教員が導入に参画。(29名/101名)
- 研究分野ではエネルギー>生産技術>環境>ナノテク・材料の順に導入額が多い。  
件数では環境、生産技術分野が多い。
- 共同研究・受託研究テーマ例  
本学の産学連携活動は、共同研究ラボラトリーを柱に

して進めています。以下にその研究テーマの一例を学科ごとに紹介します。研究費導入実績の多い共同研究ラボラトリーや、以下の表で簡単に紹介いたします。

#### 研究テーマのご紹介

学科	研究テーマ
機械系学科	☆固体高分子形燃料電池システムの技術開発 ☆繰り返し接触する金属間の高温凝着現象解明 ☆水素吸蔵合金タンクによる高速水素充填技術の研究 ☆熱間工具鋼の切削機構に関する研究 ☆ミラー角度計測装置の開発
電気系学科	☆ダリウス風車の小形風力発電の実用化開発 ☆薄膜磁性材料の研究 ☆軟磁性ナノ粒子の研究 ☆光通信用高速発光ダイオードの信頼性向上
建設系学科	☆美杉村公営・若者住宅建設基本構想の策定 ☆ステンレス鉄筋バーを構造体に使用した時の力学的挙動に関する研究 ☆杭頭半剛接工法に関する研究（耐震） ☆高齢者施設における脱臭技術に関する研究 ☆配送型給食施設における季節的環境の変動性と作業者への影響評価 ☆無ひび割れ真壁工法に関する研究
情報系学科	☆消霧対策のフィールド基礎研究

私の産学連携共同研究センターも4年目に入り、ますます活動を充実させていきたいと考えています。技術課題等のご相談がありましたら、ご遠慮なくリエゾンオフィスまでご一報ください。  
(連絡先 産学連携共同研究センター  
リエゾンオフィス TEL 052-612-6132) 以上

## ご活躍をお祈り致します 新任者紹介

平成15年9月

工学部機械工学部 助教授

鈴木桂輔

## Campus Information

### ハンドボール部

西日本学生選手権（西インカレ）で準優勝！！

平成14年は西日本インカレの予選リーグ2位で代表決定戦にまわり勝利し、全日本インカレへの出場権を獲得しましたが、平成15年はさらに躍進し、決勝トーナメントへの進出を勝ち取りました。また、平成14年に引き続き全日本インカレへの出場権も獲得しました。

決勝トーナメントでは決勝戦まで勝ち抜き、数多くの優勝経験を誇る強豪の大坂体育大学と戦いました。

結果は惜しくも2点差で敗れましたが、どちらが勝ってもおかしくない大熱戦でした。

この価値ある敗戦をばねに次への大きな飛躍を期待しています。頑張ってください。

期間：平成15年8月15日～8月19日

結果：準優勝

<決勝トーナメント>

月 日		対戦相手	結 果
8 / 18 (日)	準々決勝	中京大	22 - 17 勝
8 / 19 (火)	準決勝	福岡大	21 - 19 勝
	決勝	大阪体大	24 - 26 負

ベスト7：板垣貴幸 (00M)、澤田英二 (00M)

(インカレ出場権獲得 (シード))

### 東海学生ハンドボール 秋季リーグ 3位！

ハンドボール部の平成15年秋季リーグでの試合結果は下記のとおりです。

月 日	対戦相手	結 果	勝敗
9 / 14 (日)	愛知教育大	36-20	勝
9 / 15 (火)	愛知大	30-22	勝
9 / 22 (火)	岐阜大	26-17	勝
10 / 05 (日)	愛知学院大	38-17	勝
10 / 12 (土)	中京大	29-19	勝
10 / 18 (土)	名城大	25-23	勝
10 / 19 (日)	中部大	28-29	負

## 全日本学生ハンドボール選手権大会 (インカレ) の結果報告

ハンドボール部が標記の大会でベスト4を目指していましたが、残念な結果となりました。

試合結果は下記のとおりです。

	月 日	対戦相手	結 果	勝敗
1回戦	11 / 5 (水)	明治大	23-18	勝
2回戦	11 / 6 (木)	桃山大	25-28	負

期 間：平成15年11月4日（火）～9日（日）

場 所：青森 ほか

## バレー部 秋季リーグの試合結果 2部へ降格 捲土重来を期待します

平成15年秋季リーグ（1部）の試合が終了しました。

1勝9敗の成績で1部8位となり、入替戦に惜敗し残念ながら2部降格が決定しました。

来春リーグはなんとしても1部への再昇格を目指し、部員全員頑張ってください。

みんなで応援しよう！！

## 陸上競技部 平成16年名岐駅伝のシード権獲得！

平成15年1月26日(日)に行なわれた名岐駅伝において、初出場ながら2時間47分47秒のタイムで32チーム中17位と大健闘しました。

この結果、平成16年2月1日(日)に行われる名岐駅伝のシード権を獲得しました。

## 全日本大学駅伝東海地区選考会で5位

1・2位は11月2日(日)熱田神宮～伊勢神宮間の全日本大学駅伝の出場権が与えられます。

結 果	第5位 (出場13大学)
日 時	平成15年9月23日 (火)
場 所	愛知県三好池の間回コース

## 東海学生陸上競技選手権大会の結果報告

大会名	東海学生陸上競技選手権大会	
開催日	平成15年10月11日(土)～12日(日)2日間	
場 所	瑞穂公園陸上競技場	
種 目	氏 名	結 果
3,000 m 障害	萩野秀磨君 (03 E)	9分45秒35 【第5位入賞】
	道家崇文君 (03 J)	9分46秒75 【第6位入賞】
5,000 m	奥野 拓君 (02 C)	15分13秒85 （第8位入賞）
	南康次郎君 (02 M)	15分23秒55
	猪瀬新悟君 (02 M)	15分42秒27
10,000 m	岩戸一将君 (03 B)	18分32秒82
	大和立幸君 (01 J)	31分27秒40 【第2位入賞】
	南康次郎君 (02 M)	32分25秒05 （9位）
	片桐雅樹君 (01 E)	32分26秒91 （11位）

## 卓球研究会 秋季リーグで3部へ昇格！！

卓球研究会が下記の大会において4部リーグ団体戦で優勝し、入替え戦にも勝ち3部へ昇格しました。

大会名	平成15年度東海学生卓球秋季リーグ戦	
期 間	平成15年8月28日(木)～30日(土)	
場 所	名古屋市枇杷島スポーツセンター	

## 漕艇部 ダブルスカルで優勝！！

漕艇部の下記学生が下記の大会において見事な成績を修めました。

成績	種目	氏名
優勝	ダブルスカル	石丸 剛士君 (01E)
		安藤 徹哉君 (01J)

大会名	第45回名古屋市民スポーツ祭ポート競技
期間	平成15年8月3日(日)
場所	中川運河ポートコース1000m

## ダンス部 A級へ昇格！！

ダンス部が下記大会においてアマチュア・ラテンアメリカン・B級で優勝しました。  
出場メンバーは宮田敬三君(99D)、原子和美さん(99A)の二人です。

大会名	中部日本プロ・アマ級別ダンス競技岐阜大会
主催団体	財團法人日本ポールルームダンス連盟中部総局
開催日	平成15年10月19日(日)
種目名	アマチュア・ラテンアメリカン・B級 ルンバ

## オセニアカヌーボロ選手権で準優勝！！

玉利淳君(01M)が、平成15年10月2日から5日までオーストラリアブリスベンにて開催された、2003年オセニアカヌーボロ選手権・2003年オーストラリアカヌーボロクラブ選手権にU-21日本代表で出場し、オープンカテゴリーにて見事準優勝に輝きました。

## 第7回ロボットグランプリで入賞

ロボット研究会の下記学生が標記の大会において素晴らしい成績を修めました。

成績	氏名	ロボット名
準優勝	青木康宏君(02J)	ドラゴンヘッド ・カーニバル
敢闘賞	梶田康夫君(99M)	佐野
	佐野健介君(00M)	(4人で共同で4台のロボットを出し、うち1台が
	牧野記大君(00M)	敢闘賞を獲得しました。)
	山崎貴也君(00M)	

大会名	第7回ロボットグランプリ
部門名	ロボタッグ部門
開催日	2003年11月9日(日)
場所	名古屋大学シンポジオンホール
主催	日本機械学会

## 本学でレゴロボット競技会開催 大学でこんな面白い授業があるとは・・・

情報機械システム工学科の特色ある授業「創造設計製作実習(2年前期、西堀賢司教授、大嶋和彦助教授)」における最終審査のレゴ・ロボット競技会「自律走行トレジャーハンターII」が下記の日程で開催されました。

入賞者の氏名、および優勝チームとそのロボットの写真もご紹介します。おめでとうございました。

開催日：平成15年6月26日(木)

参加数：19チーム(57人)(全て02J生)

優勝	水野公太君	田口昌史君	田崎樹一君
準優勝	堀部直人君	堀内秀昭君	本間晃介君
第3位	山本齊典君	吉岡慧君	吉野仁志君



優勝チームとそのロボット(6/26)



優勝チームとそのロボット(7/2)

開催日：平成15年7月2日（水）

参加数：17チーム（49人）（全て02J生）

優勝	鈴木俊君 鈴木康伸君
準優勝	柴田晃慶君 柴田浩典君 鈴木陽介君
第3位	青木康宏君 青木雄一君

### 第20回JIA東海支部建築設計競技 「もてなしの場面を考える」 －あなたの愛知万博－で入賞

下記学生が標記の大会において素晴らしい成績を修めました。

&lt;学生の部&gt;

成績	氏名	作品名
銅賞	高木純君(00A)	CAPUSULE 旅籠 (かぶせるはたご)
	田中拓馬君(00A)	もてなしの場面
	良知義夫君(00A)	Rest Place ～休憩の場所～

### 将棋部が新人王戦で準優勝

下記学生が標記の大会において素晴らしい成績を修めました。

&lt;学生の部&gt;

成績	氏名
準優勝	高田茂裕君(02B)
大会名	平成15年度中部新人王戦
部門名	新人戦（参加者数：35名）
開催日	2003年11月16日(日)
場所	あらた生将棋センター
主催	中部学生将棋連盟

### 硬式野球部 4部へ降格 捲土重来を期待します

愛知大学野球秋季リーグ（3部）の試合が終了しました。

1勝11敗の成績で3部6位となりました。

### 秋の祭典！ここに終幕！！

（体育大会結果報告）

体育大会を11月22・22日の二日間にわたって行いました。

ソフトボール

1位	ティホオシ
2位	若大将
3位	大橋巨泉

3on3

1位	川愚痴おさむ With Ti
2位	MAC
3位	Mad killers

卓球

1位	たぶん優勝
2位	ユー
3位	ほほたん

サッカー

1位	篠山産業
2位	レフティー
3位	F C よしのり

バドミントン

1位	ヨニックス
2位	Feel in Heart
3位	INAZUMA

### 第40回錦杯学内レガッタ大会の報告

第40回錦杯学内レガッタ大会が11月9日(日)に行われました。

	チーム名	
	一般の部	クラブの部
優勝	山田錦	ホルスタイン (モーターサイクルスポーツ)
準優勝	筋肉室	ピンクエンジェルス (モーターサイクルスポーツ)
3位	燃料電池	虫(バレーボール)
4位	大同インテリジエンス	しょどう(書道)
ブービー賞	緑のタオル さんチーム	万景峰号 (E, D, P, S)

# 同窓生、直江弘文氏(68M) 藍綬褒章受賞!

去年11月13日秋の褒章で、同窓生の愛知県議会議員直江弘文氏が地方自治分野で多大の貢献が認められ、「藍綬褒章」を受賞されました。

心よりお祝い申し上げます。

本人曰く、天皇陛下を間近に拝謁出来たことは「感動! 感動」の一言につきると、コメントされていました。



## 同窓会創立40周年記念行事

平成16年をもって本同窓会は創立40周年を迎えることとなりました。本同窓会ではこれを記念し、平成16年11月27日(土)に大学キャンパスにおいて記念行事を行うべく準備を致しております。

企画内容の詳細につきましては、追ってご案内いたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

### ★記念行事予定

- 平成16年11月27日(土)午後よりの開催
- 式典(学内)
  - 記念講演会(学内)
  - パーティー(石井記念体育館)

### 編集後記

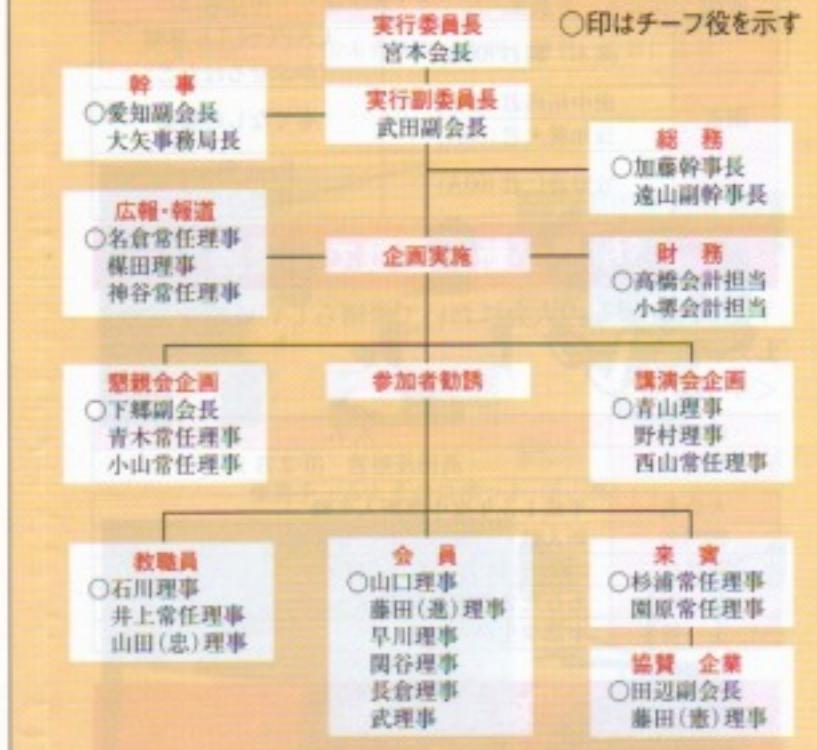
新年明けましておめでとうございます。

同窓会員の皆様方におかれまして如何お過ごしでしょうか。

昨年は、イラク戦争、2大政党で衆議院選挙、児童虐待の事件あるいは外交官へのテロという暗い社会情勢に少し明るくなりつつある経済情勢の中、大学では、2学部(工学部、情報学部)が一步一步着実に進化し、明るい未来に前進しています。

今年は、同窓会40周年記念行事を企画しております。詳細については、次回の同窓会報でご連絡しますので、同窓会員の皆様のお力で記念行事を成功させたいと思います。同窓会員の皆様のご尽力を賜りますことをお願ひ致します。

### ◆記念行事実行委員会組織◆



発行 大同工業大学同窓会  
名古屋市南区滝春10-3  
直通電話・ (052) 612-8550  
滝春校舎代表電話 (052) 612-6111  
責任者 会長 宮本一男  
印刷 名港印刷株式会社